

2020年1月吉日

技術士業務研究会／2020年2月度例会案内

☆開催日時：2020年2月14日（金） 18:30～21:00

☆開催場所：大阪科学技術センタービル 703号室（いつもの部屋と違います）

☆開会挨拶（18:30～18:35） 上田 修史 部会長

☆講演

1. (18:35 ～ 19:40)

【ご講演タイトル】：

『 バイオテクノロジーの将来と倫理 』

近畿化学協会 化学技術アドバイザー 稲葉 伸一 氏

【ご講演概要】

発酵工学と言われていた科学技術がバイオ、バイオインダストリーとして衆目を集め、何度かのバイオブームを経て、現在ゲノム編集という（少々の研修で）誰でも遺伝子を編集できる技術（危険な）にまでは発展して「倫理問題」が生じている。人類は、自然界で微生物が生成する人間にとって有用な物質を選択的に生産させ「発酵製品」として商品化してきた。そこに科学のメスを最初に入れたのは、J.D.ワトソンと F.H.C.クリックによる「DNA 二重螺旋構造」の発見であった（1953年）。

1970年代になると DNA の塩基配列を切断する「制限酵素」が発見され、「遺伝子工学」に発展し、遺伝子操作が可能となった。この技術により、「常温・常圧」で多くの化学製品、キラル化合物の生合成が可能になると期待され、多くの企業が参入した。一方、測定機械の驚くべき開発・改良により、DNA の塩基配列解析の安価かつスピードアップが可能になり 1990年ヒトゲノム（30億の塩基対）の解析が国際的協力で完成し公表された結果、ヒトを対象にした遺伝子操作が可能になったのだ。

2. (19:50 ～ 20:55)

【ご講演タイトル】：

『 日本技術士会の特色を生かした貢献の場拡大活動報告と技術士制度改革のゆくえ』

技術士（建設部門） 河野 千代 氏

【ご講演概要】

昨年、日本技術士会近畿本部では「近畿本部地域連携強化委員会」を立ち上げ、複数部門の連携を強みとして産学官代表者からなる会議での新たな技術士貢献の試行が始まった。少し前進を見た日本技術士会の特色を生かす技術士貢献の場拡大活動と、今後の進展に注目が集まる技術士制度改革について、報告したい。

☆業務研究会連絡事項など

☆例会後、中華料理店・珉珉にて講師を囲んで懇談会を開催予定。有志の方々のご参加をお願いします。

以上

◇講演会参加費：業務会研究会会員は無料、業務会研究会会員外は 1,000 円

◇申 込： 2020年2月11日（火）までに下記へお願いします。

懇親会(実費 3 千円程度)への参加・不参加も合わせてご連絡下さい。

予約なしの飛込み参加も歓迎します。

業務研 HP <https://sites.google.com/site/gyoumuken/>

業務研究会 和田 克利 (gyoumuken@gmail.com)

【講師のご経歴】

講師氏名： 稲葉 伸一 (いなば しんいち)

<生年月日、出身地>

1945年11月22日 兵庫県神戸市で生まれる 自宅は神戸大空襲で全焼し、母の本家で

<学歴>

1964年4月 京都大学工学部工業化学科に入学

1968年3月 京都大学工学部工業化学科工業生化学講座を卒業

<職歴、現職>

1968年4月 ダイセル株式会社（現：㈱ダイセル）入社。新潟県新井工場勤務。技術開発部等

1972年1月～1983年9月 大阪・東京本社有機合成事業部第二営業部（開発営業）

1983年9月～1990年3月 東京本社。研究企画部、技術企画部

1990年6月～1998年 研究本部（総合研究所、大阪本社）

1998年～2000年6月 企画開発本部（東京）。㈱ダイセル退社

2001年7月 オーダ化成㈱特別顧問（～2003年12月）

2001年11月 社団法人近畿化学協会化学技術アドバイザー

2004年1月 ㈱住化技術情報センター客員研究員（～2012年3月）

2004年11月 ㈱IBLC 顧問

2018年10月 （一社）兵庫県信用金庫協会「K.K-net」コーディネーター

[大学非常勤講師など]

神戸大学（2004～2018年）、青山学院大学（2005～2007年）、甲南大学（2012～2015年）

<専門分野> バイオ、ファインケミカル

<資格> ありません

<趣味、その他自己PRなど> 園芸、切手収集。美術（絵画、陶芸）鑑賞。海外旅行、写真
多くの学協会や、会合に顔を出し、人脈が広い

講師氏名： 河野 千代 (こうの ちよ)

<生年月日、出身地>

1969年7月20日生まれ、和歌山県出身

<学歴>

和歌山県立串本高等学校 普通科 卒業

<職歴>

・昭和63年 NEXTA株式会社（旧：渡辺紙工業株式会社）総務部 入社

・平成5年 大日本土木株式会社入社

・平成14年 株式会社久本組入社

現在 株式会社久本組企画支援室 室長、公益社団法人日本技術士会理事、近畿本部副本部長

<所属学協会>

・公益社団法人日本技術士会

・公益社団法人コンクリート工学会

・公益社団法人土木学会

・一般社団法人国土政策研究会

<資格>

技術士（建設部門）、コンクリート診断士、コンクリート主任技士、簿記2級、
秘書検定準1級他

<趣味>

ドライブ、音楽鑑賞。

以上